



一隅を照らそう
1月号

384号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



「いちにちいっしょう」考

住職 中島 有淳

新年を共に^{こしとほ}寿ぎ、本年が災害も無く健やかな日々であらん事を祈り上げます。

新聞やテレビのニュースは、毎日絶え間無くセンセーショナルに流れ、なかなか気の晴れることはありません。身近に於いても冠婚葬祭の有り様も以前と随分と変わり、人々の距離感も微妙に変わってきた気がします。

良く言えば成長した社会になって、種々な考え方が大切に扱われ尊重されるようになりました。でもその分孤立感が増大したと言えるかもしれません。社会が成熟するにつれ心の持ち方が大切になってきます。そこで年頭にあたり、五つの「いちにちいっしょう」をご紹介します。これは昨年の『天台こよみ』に掲載された文を短くまとめてみました。

1. 一日一生（いちにちいっしょう）
朝起きて夜眠るまでを一生と思い定めて、「今ここ」の一瞬間を大切に生きる。過去にくよくよせず、未来のことを先取って心配せず、今日一日を全力で精一杯に生きることが大切です。

2. 一日一笑（いちにちいっしょう）
「笑う門には福来る」とあるように、和顔愛語^{わげんあいご}は心を明るくし、周りの人々にも良い影響を与えます。また近年では、笑いがもたらす健康効果が注目されています。笑いは免疫力を高め、病気の予防や病気の治療にも効果があるようです。

3. 一日一省（いちにちいっしょう）
日に一度は自分を省みる時間を持つ。自分の行動や考え方を振り返り、改善点を見つけることが自己の成長に大切です。

4. 一日一承（いちにちいっしょう）
「一日一承」とは、毎日一つでも受け入れ、学び取るということです。誰かのお願いをひとつ叶えあげることでもよいでしょう。これにより自らの心の平安を得ることができるのです。

5. 一日一照（いちにちいっしょう）
これは毎日、自分や他の人を照らすという意味です。自ら他に光を与えて照らす「己を忘れて他を利すること」が大切です。誰かを助けたり、支えたり、優しく抱え込むことで自分もまた輝きを増すことでしょう。

このように意識して自分の心の有り様を見ていくと、これらのことは私達が自分で行うことに気づきます。

些細なことでも「ありがとう」と言われるように言うように感謝したり、今日も笑顔で一日を過ごすことができるでしょう。

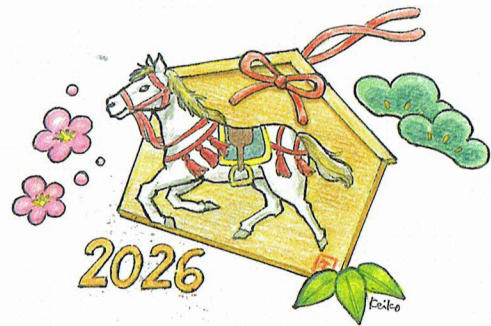
日頃お寺や神社、更には自宅で手を合わせる習慣にも、五つの意味合いが深まっていくことでしょう。

合掌

絵馬

折りふしのはな

新年に絵馬を奉納し
受験シーズンには
合格祈願をしたり
古くは馬を奉納したそうです
今年は午歳
観音堂の御開帳もあります
願わくば 馬を走らせ
天翔ける馬で空を飛び
馬船を漕ぎて海を渡り
世界中 津々浦々
安穩^{あんゑん}でありますように
今年もよろしくお願い致します (遊)



行事案内

午歳 生れは任
侠の風格を備え機
敏よく人の心を見
抜く。但し情に脆
く失敗が多い。陽
気な性質であるか
ら失敗しても諦め
はよく交際又巧み
である。確実な事
業に専念すれば意
外の開運がある。
『天台こよみ』より



◆この春、十二年に一度の御開帳！◆

川崎市北部を中心としたローカルな観音霊場で『準西国稻毛十三所観音霊場』があります。十二年に一度・午年の御開帳がこの春、四月十八日～五月二日（十五日間）にご開帳されます。

当山の境外地堂「神木観音堂」は第二十八番札所で、霊場巡りのバスツアーも実施します。詳細続報。是非ともお参り下さい。



○明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願い申し上げます。……院内一同

○AIの進化が急に加速しているように感じて、無知な自分としては不安を覚えます。

○子供の出生率が過去最少で、昨年で十六年連続とか。どこまで続くのかと。

○当山の「不動尊ご巡行」を描くドキュメンタリー映画『旅する不動明王』は、現在ひきつづき製作進行中。今春に試写会を予定しています。完成まで今しばらくお待ち下さい。（副住職）

○昔から「小欲知足」と教わりました。最近ではこの言葉が大切に思えるようになりました。まだ寒くなります。お大事に。

行事案内

◎元日 令和八年丙午歳（午前五時・午後二時）
開運初護摩供厳修
※本年も「開運たねせん」を授与します
◎一月八日 午後二時
初薬師如来大護摩供
※秘仏 薬師如来御開扉（元日～八日まで）
◎一月十二日 午後二時
日本橋智泉院法要日（於茅場町）
◎一月十八日 午後二時
初観音経読誦法要（於観音堂）
◎二月二十八日 午後二時
初不動尊大護摩供
◎二月三日 午後二時
節分会
◎息災護摩札（志納金 一体五千元）
◎厄除護摩札（志納金 一体五千元）
◎盗難除お札 ◎火防お札（一体 千円）
◇自動車交通安全お守り（志納金 三千円）
（前以て番号をお知らせ下さい）
*毎朝 六時より公開で朝のお勤めをしております
ご都合のよろしい時には 一緒にどうぞ